



名前

⋮

姓



海と日本
PROJECT

この資料は、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環で製作しています

はじめに



日本財団「海と日本プロジェクト」とは？

「海と日本プロジェクト」ってみんな聞いたことあるかな？

私たちのまわりには海があって海岸で遊んだり、
海の魚を食べたりしています。

そんな私たちの生活を支えている海が私たちのせいで汚れたり

魚が減ったりして、海の元気がなくなってきたているんだ。

そんな現状を理解して、海をみんなで一緒に助けよう！！

元気な海を未来に残そうとする
ことが
日本財団がやっている「海と日本プロジェクト」なんだ。

水産業を学ぼう！
＼ちょっとスゴイ／
海の自由研究 姫路は
日本財団「海と日本プロジェクト」
の一環で製作しています。



水産業を学ぼう！

海の自由研究

姫路

みんなの好きな魚介類、魚を使ったお料理と言えば、何を
思い浮かべますか？

お刺身やお寿司など新鮮なままはもちろん、焼く・煮る・蒸すなど色々な方法で食べていますよね。

おうちでの食事はもちろん、給食や外食など、様々なシーンで美味しくいただいていると思います。

四方を海に囲まれた国・日本では、世界の国々と比較してもたくさんの魚介類を消費しています。

そんなわたしたちの日々の食事で、何気なく食べている水産物は、どのようにして食卓まで届けられるのか、水産業に関わる人たちはどんな工夫をしているのか？

参考動画を見ながら一緒に学んでいきましょう！



ひょうご 兵庫 MAP



ひめじ かこがわ 姫路・加古川 MAP



ぼうぜじま 坊勢島 MAP



坊勢島について



瀬戸内海の東、姫路から南西約18kmの播磨灘に位置する
家島諸島の一つ。

新鮮な海の幸と活気あふれる港町で、瀬戸内海の潮待ち要所
として古くから多くの旅人が訪れます。

就業者の約7割が何らかのかたちで漁業に携わっており、
保有する漁船数は約830隻で、単一漁港当たりの船籍数は
日本一を誇ります。

坊勢漁協では年間を通して80種以上の豊富な魚介の水揚げが
あり、漁獲高も県内トップクラスです。



坊勢島の近海の海

瀬戸内海の環境について

瀬戸内は温暖な気候で降水量が少なく、**内湾性**（入口の幅に比べて奥行きが深く、陸に囲まれた地形を持つ湾）に富んでおり浅海が多いのが特徴です。

瀬戸内海は少量多品種と言われ、たくさんの種類の魚が獲れます、一つ一つの量は少ない傾向があります。

しかし生産量が日本トップクラスの物もあり、イカナゴやシラス、マダコ・ノリ・ハモなどは日本有数の産地です。



動画に登場した漁業の種類とその特徴、獲れる魚は何でしょうか

○漁業種類【定置網 漁業】

・特徴

海にしづめた網で迷い込んだ魚を捕まえる方法で、魚を傷つけることなく獲ることができる

・獲れる魚

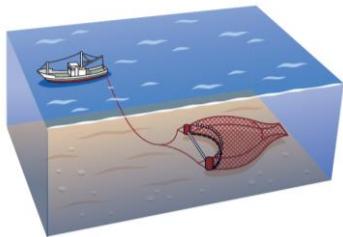
マダイ、マアジ、ヒラメ、アカエイ、ボラなど

坊勢島について

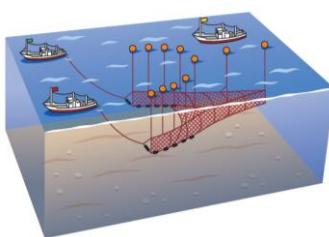
《漁業種類》

小型底びき網、船びき網、巻き網、カキ養殖、のり養殖など

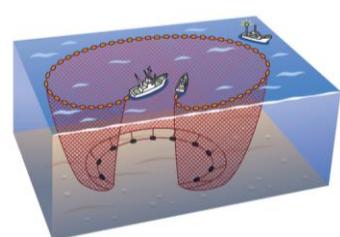
小型底びき網漁業



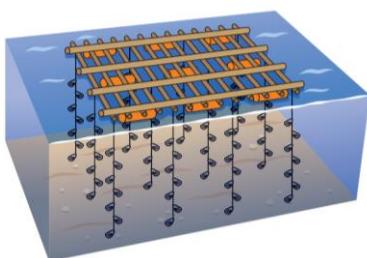
船びき漁業



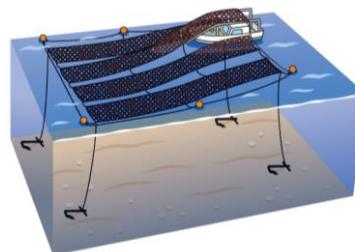
巻き網漁業



貝類養殖



のり養殖



《とれる魚種》

小型底びき網漁業 … カレイ類、エビ類、カニ、イカ、タコなど

船びき網漁業 … イカナゴ、シラスなど

巻き網漁業 … イワシ、アジ、サバなど

海面養殖 … ノリ、カキ、ハマチ、アジ、サバなど



稚魚中間育成場



この施設で行っていること

○この施設はなぜつくられたの？

漁業資源の維持・回復を目指して設立されました。
稚魚を一定期間「中間育成場」で育ててから海に放流するため
自然環境に適応しやすくなり、生存率の向上が期待できます。

○どんな稚魚がいる？

ヒラメ、マコガレイ、オニオコゼ など

栽培漁業と養殖業の違い

栽培漁業… 卵から稚魚（魚の子ども）になるまでの1番弱い時期を人の手で守り、その後自然の海に稚魚を放流し、成長したものを獲る漁業。

養殖業 … 稚魚をいけすなどで飼育し、食べられる大きさまで育てること。

稚魚の育成について

○魚たちはどのくらいの期間ここにいるの？

放流しても自分が生き残れる大きさになるまで育ったら放流します。
放流サイズは、マダイ・ヒラメ・オニオコゼでは50mm以上、マコガレイは35mm以上が目安。

○放流はいつどのように行うの？

坊勢島の沿岸など、なるべく外敵の少ない環境で放流します。

鮮度を保つ工夫

鮮魚集荷場 製氷冷藏施設

せんぎょしゅうかじょう

鮮魚集荷場での役割

○ここで行っていることを書こう

漁師さんが漁獲した魚を持ち込み
大きさや種類ごとに分けて
本土へ運ぶための準備などが行われている。

○ここで一番高い魚は？

マナガツオ1万円/kgくらい



せいひょうれいぞう

製氷冷藏施設の役割

○ここで行っていることを書こう

漁獲された魚などを
鮮度を保ったまま運ぶためには
たくさんの氷が必要。
その氷を安く安定して使えるように
作って保存している施設。
氷を製造しているだけではなく
直接船に入れたり梱包資材の中に入れたり
用途に合わせてスムーズに氷を運べるようにするための
機材も備わっている。



○氷ひとかたまりの重さは？

1本 140kg

○この施設の温度は？

-10°C、-25°C



加工工程を学ぶ

JF兵庫漁連 水産加工センター



JF兵庫漁連水産加工センターは、兵庫県の漁師さんが獲^とってきた魚介類の流通や加工の基地で、鮮魚の集出荷施設や加工施設で地元の魚の値段を安定させることを目指して平成12年に造られました。

ここでは、ひょうごの魚を使った煮付けや佃煮、揚げ物など様々な加工品を作っているほか、生協やスーパーの店頭に並ぶ魚の出荷などを行っています。

また、隣の工場では焼きのりや味付けのりの加工も行っています。

どんな加工をして出荷しているのか書いてみよう！

- 魚を開きや三枚おろしなどの下処理を行う
- 加熱室でボイル、蒸し、佃煮などに加工する
- ミンチ、唐揚げ、粉付け冷凍フライなどの冷凍調理品を製造する



美味しい魚が家庭に届くまで

生産者(漁師)

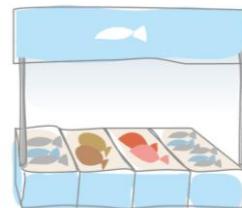


鮮魚集荷場

生産地の卸売り市場^{おろし}

例)妻鹿漁港

セリが行われている



加工・冷蔵業者

例)兵庫県漁連



卸売り市場

例)姫路市中央卸売市場
築地魚市場

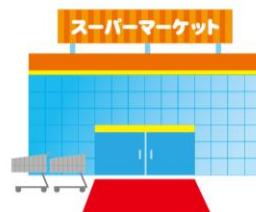


消費者



小売り店

飲食店・スーパー・マーケットなど



水産業の課題

水産業が抱える課題（例）について

- 漁獲量減少
- 人手や後継者の不足
- 魚を食べる人や機会の減少

対策を考えよう

① 漁獲量減少

対策→例：稚魚を放流する
海の栄養分を増やす

② 人手や後継者の不足

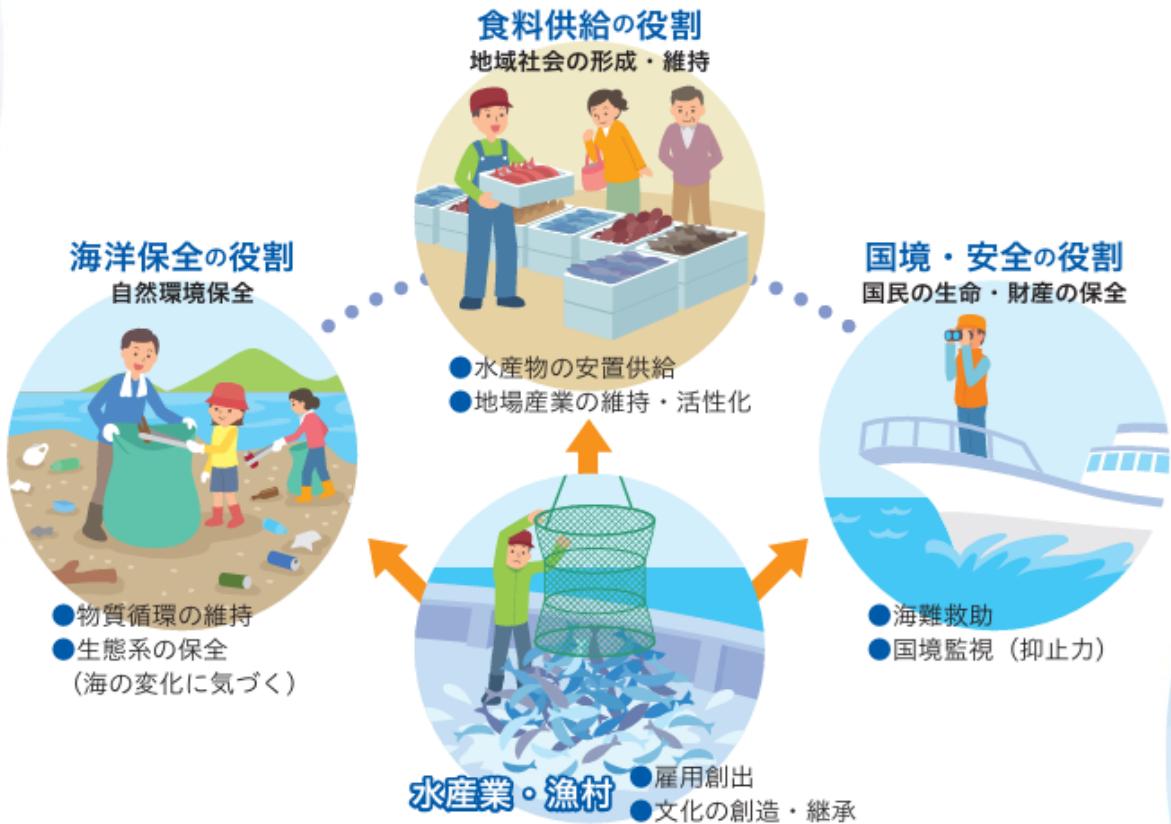
対策→例：漁業でしっかりと生活できる仕組みをつくる
魚を見たり、魚に触れたりできる場所をつくる

③ 魚を食べる人や機会の減少

対策→例：美味しい魚のレシピをたくさんつくる

水産業の課題

漁業者の役割 やくわり



漁師さんや水産業に携わっている人々は、魚を獲ってくるだけではなく、海洋保全活動や食料供給、国民の生命財産の保全も担っています。

水産業の課題

自分たちでできることを考えよう！

例)

魚を残さず食べる（フードロスを減らす）

地元でとれた魚を食べてみる

海や川にごみなどが流れないよう行動をする

水産業に関心をもって調べてみる



お店に行ってみよう

お店には“兵庫県産”という表示だけではなく、坊勢産や明石産など、より具体的な地域の名前が書かれた水産物もあります。

実際にお店に行って、兵庫県内産の水産物を探してみましょう！

○販売されていた兵庫県産の魚

例：タイ、アジ、タコ、ガザミ（ワタリガニ）、ヒイカなど

○調理方法

例：さばいてお刺身にする、塩焼きにする、煮つけにする、揚げて南蛮漬けにするなど

参考：漁連の魚屋（加古川店）



兵庫県内で水揚げされた新鮮な鮮魚や活魚、この店オリジナルのお寿司やお惣菜など「兵庫の海の美味しいもの」を一か所に凝縮したお店。

県内で水揚げされたばかりの魚介類やお刺身、お寿司、干物、調味料、加工品などを取り揃えている。

店内の壁には、海の紺碧色を配し、県内で漁獲されるタイやハタハタ、ノドグロ、ガザミなど68種をデザイン。

夏休みの間に食べた水産物

- 種類

例：タコ

- 食べ方

例：酢のもの

- 気づいたこと

例：新鮮なタコは弾力があり、かたすぎず柔らかすぎない

写真

夏休みの間に行った場所（海）

- 場所

例：坊勢海水浴場

- 体験したこと

例：磯浜観察

- 気づいたこと

例：小さな魚の赤ちゃんが
たくさんすんでいる。

写真



MEMO

